

1

企業会計のスペシャリストを目指す 公認会計士講座（春開講・秋開講）

資格の 特徴

公認会計士は、企業がビジネスをしていく上で、欠かすことのできない財務諸表の監査・証明などを行うプロフェッショナルです。近年は、ビジネスの多様化・国際化に伴い、企業経営に多くの会計スキルが必要な時代となっています。そのため、公認会計士が活躍するフィールドはますます拡大しています。公認会計士は高度な専門知識と経験が必要となる職業であり、経済社会にとって、なくてはならない大切な存在です。

公認会計士の代表的業務である監査証明業務は、ただ単に書類のチェックをするというものではありません。財務諸表が適正であるか否かをチェックするためには、当然クライアント（企業）の経済活動について詳細に調査を行うことが必要となります。公認会計士が有する会計の高度な専門知識と監査業務を通じて得られるスキルは、コンサルティングなどの分野でも大きく役立ちます。最近では、試験合格後に監査法人のみならず、税理士法人や一般企業、コンサルティングファームなどに就職される方も多く見受けられ、様々な業界で公認会計士が活躍しています。

講座の 内容

春開講の「2年初学者合格コース」は、5月から学習をスタートして、初めは週3回の授業で進めることができるコースで、大学の講義との両立を可能とすべく、ゆとりあるカリキュラム設計となっております。大学生活との両立を図りながら、2021年12月もしくは2022年5月の短答式試験合格を目指し、2022年8月の論文式試験合格を目指します。

秋開講の「1.5年オータム初学者合格コース」は、11月の日商簿記検定後よりすぐに学習をスタートして、週5回の授業で進めることができるコースです。簿記で培った知識を生かしながら、効率よく学習を進められます。大学生活との両立を図りながら、2021年12月もしくは2022年5月の短答式試験合格を目指し、2022年8月の論文式試験合格を目指します。

■ 担当講師 ※以下、講師代表をご紹介します。クラスにより講師は異なりますのでご注意ください。



- ① 講師名 高橋 尚彦
(たかはし なおひこ)
- ② 講師歴 14年
- ③ 取得資格 公認会計士

公認会計士の授業をベースメーカーにして、受験勉強のリズムを掴んで、一発合格を目指しましょう！

	春開講（2年初学者合格コース）	秋開講（1.5年オータム初学者合格コース）
募集人数	10名 ※ 面接の上、受講者を決定します。	10名 ※ 面接の上、受講者を決定します。
開講期間	27ヶ月（5月中旬開講）	21ヶ月（11月下旬開講）
	【短答式】令和3年12月・令和4年5月受験 【論文式】令和4年8月受験	
受講資格	① 日商簿記検定2級もしくは全商簿記検定1級を取得している者 ② 日商簿記検定2級講座の受講者で、全国大学対抗簿記大会で合格ラインを超える成績を残した者（秋開講のみ） ※①に該当する者は認定証のコピーを提出してください。	
受講料	499,000円（3年生：523,000円、4年生597,000円） ／一般価格760,000円	481,000円（3年生：511,000円、4年生603,000円） ／一般価格750,000円
	※受講料の一部は、日本大学経済学部で補助しています。	
受講場所	資格の大原 東京水道橋校舎	
協力	資格の大原	

※ 面接試験に関する詳細は、申込者に直接お伝えします。